



閑人歌話 (二)

島田 忠夫
赤彦先生に、私は最初のうちは作歌することを止められた。早いと云ふのだった。...

梅雨ふかく濕る草家に
はちち蚊帳帳垂れて病
みわたさへり
たはちちの足を揉みつつ
一日あり庭には柿の花
つる音

赤鞘安兵衛
安兵衛表を覗んで...
「おは、應が虎と變つた酒
落かまのい、酒をモット
持つて来い...」



高久病院
院長 高久 忠
平町町電五三三

秋の歌
春岡 芳雄
海なりをきき、つと、灯をば
かきたてて、歌一首か
きつたり

赤鞘安兵衛 (continued)
「おは、應が虎と變つた酒
落かまのい、酒をモット
持つて来い...」

高久病院 (continued)
院長 高久 忠
平町町電五三三

吉田眼科病院
平町紺屋町

東京 J.O.A.K
廿五日(木曜)
△午前九時氣象通報
△九時三十分(子供の時間)
お話(清く正しい心)川村

吉田眼科病院 (continued)
平町紺屋町

吉田眼科病院 (continued)
平町紺屋町

吉田眼科病院 (continued)
平町紺屋町

鈴木醫院
耳鼻咽喉科専門
日本醫大院長醫學士 鈴木正男

石炭大廉賣!!!
(磐城炭礦二等炭)
正味十貫目一俵 金卅錢也

三井呉服店
美佐男御召
優秀銘仙陳列特賣

大和田醫院
耳鼻咽喉科専門
平町南町(舊診療所向電一〇七番)

鈴木醫院 (continued)
耳鼻咽喉科専門
日本醫大院長醫學士 鈴木正男

石炭大廉賣!!! (continued)
(磐城炭礦二等炭)
正味十貫目一俵 金卅錢也

三井呉服店 (continued)
美佐男御召
優秀銘仙陳列特賣

大和田醫院 (continued)
耳鼻咽喉科専門
平町南町(舊診療所向電一〇七番)

冬の夜の享樂經濟化 平も今や麻雀狂時代

最低の代償を以つて最大のわけ、平町でも現在、田町奔走してあるが二十三日も...

各俱樂部共連日連夜の賑ひ 平第一小學 少年 少年會 了て避難演習

地方の白米相場は 儀五圓臺に低下

最近郡下の米價は一、期待では肥料代回収不良に鑑み、最近政府買上米が意外の割高及米を常て込んでの金肥...

福島炭礦 争議展開

赤井村福島炭礦の労働争議當時住所不定無職福井縣旅館の番頭をしてゐたが...

會費の支出を避けて 年を忘れ得ぬ人多し

流かすが喚めかすが今年は想天外と云ひ度い位の、刺すところあすとも僅かに申し合せざるものを發表し...

百姓の立場から 市内に高い家賃を拂つてゐる村の住人は、その生活を、其居住...

現金事務延長

平局では年末の現金事務の進行が、昨日午前十時、現金事務延長...

恋女房を飲んだ 友達甲斐の無い男

内郷村大字宮納豆行商人遊園を投じて去月中ふむを落、藤井君(名)は従来幾度か遊園に遊び酒の勢をひた...

一棟全焼

平窪村大字宮納豆行商人遊園を投じて去月中ふむを落、藤井君(名)は従来幾度か遊園に遊び酒の勢をひた...

四倉の山で 老婆縊死

四倉町志津石島(山)で、昨日午後四時頃、町裏山の松林の中に、縊死して...

前田家の慶事

平町前田家太郎氏は息女、おたけ君の爲に大浦村振興、迷ひ、元氣を損ふ事、迷ひ、元氣を損ふ事...

Table with columns for names and dates: 明日(十一月廿一日) 祝日(十一月廿二日)...

謝恩大引賣出 感謝大引賣出 期間 十二月二十四日 五日間 店舗改築記念として平素の御愛顧に報い度く奉仕的福引大賣出し

マルトモ柴田書店 経済にして優美 お子様方の視着に 完全なる防寒 流行の中心

新マツダ斯瓦入 電球三割値下 二十五ワット 三十 四十五ワット 三十一 六十ワット 三十五

大谷時計病院 上野 院長 上野耕作 電話 一九番

前田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

市原病院 院長 市原卯太郎 平町町電話一四